

江別リサイクル事業協同組合

豊かな自然環境を次の世代へ



廃棄物問題の解決に

向けて

江別リサイクル事業協同組合は、平成12年2月21日付で北海道知事より設立認可を受け設立された組合です。

当時深刻な社会問題ともなっていた廃棄物問題の解決に向け、業界としても新たな対応や企業努力が不可欠となっていました。

しかし、中小企業者である個々の力では限界があるため、事業経営の充実・強化を図り、業界全体の改善発展を図ることを目的に、これまでの「江別清環協会」から法人としての組合設立をすることが決まりました。

組合のこれから

江別リサイクル事業協同組合は、一般廃棄物及び産業廃棄物の収集運搬に係る仕事をしていますが、受託等事業拡大の政策として、これからは、新しく江別市内に進出してくる企業(事業者)からの収集運搬業務の受注に力を入れていくこととなります。

また、少子高齢化にともない、現在、高齢者や介護者宅の個別収集も論議されています。さらに、遺品整理の分野での需要も多くなることから、資格を取得し、業務の拡大につなげていくことも検討しております。

〈組合データ〉

江別リサイクル事業協同組合
廃棄物処理業
江別市工栄町11-7
011-385-7124
代表理事 齋木 良一

■ 若者へ一言

大学周辺のゴミ出しのマネーがかなりひどい状態です。これから社会人になる学生さんたちもしっかりとマネーを守る人間になってほしいと、仕事から思います。



専務理事の林仁博さん

■ 取材を終えて

今回、江別リサイクル事業協同組合の取材をさせていただき、市民の生活に不可欠な仕事を日々されていると感じました。改めて、生活の中でルールをしっかり守る大切さを教えてくださいました。